

## 一般社団法人日本応用数理学会 年会予稿集の公開等の方針

2018年3月30日 理事会制定

2019年1月18日 改正

2022年3月25日 改正

年会予稿集は以下の方針で公開する。

### 年会1週間前から年会会期中

年会における予稿集は、年会サイトにおいて、電子ファイルの形式で年会的参加者のみに公開する。この際、参加者専用サイトやパスワード保護により、年会参加者のみが閲覧やダウンロードができるようにする。公開期間は、年会1週間前から年会会期中とする。予稿集を、印刷製本して、年会参加者に配布することはしない。

### 年会終了後

- (1) 2018年度以降の年会的予稿集は、原則として、年会ウェブ上で一般公開する。ただし、一般公開とは、非会員、年会不参加者も含めて閲覧可能な状態にすることを言う。一般公開は年会が終了してから3ヶ月が経過したのちとする。
- (2) 2017年度までの年会予稿集は、原則として、一般公開しない。

### 補足

- (1) 予稿投稿時に、講演者から、予稿集への掲載とウェブ上での公開（年会終了後の一般公開も含む）に対する承諾をとる（投稿ページ上のチェックボックスなど）。この措置により、2022年度以降の年会予稿集の各原稿については、著作者本人が著作権を保有したままとなる。一方で、2018年度から2021年度の年会予稿集の各原稿に関しては、学会が著作権を保有している。
- (2) 年度によらず、予稿集原稿について、著作者本人あるいはその所属機関から、機関リポジトリへの転載（保存・公開）の申請があった場合は、一般公開への本人の了承を得たものと見なし、以下の条件を付して、当該講演の予稿論文に限って、転載を認める。
  - 他への転載を行わないこと。
  - 一切の改変を行わないこと。

以上